



2023年5月10日

各 位

会 社 名 富士急行株式会社
代表者名 代表取締役社長 堀内 光一郎
(コード：9010、東証プライム市場)
問合せ先 取締役執行役員監査室長兼総務部長兼社
長室担当兼人事部担当兼経営管理部担当
兼コンプライアンス担当 雨宮 正雄
(TEL. 0555-22-7120)

富士急グループ「2022-2025年度 中期経営計画」における
2023-2025年度（3ヶ年）計画の策定について

2022年5月11日に公表いたしましたとおり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による経済活動の停滞や、DXの急激な発達・浸透、顧客の生活様式や価値観・ニーズ等の大きな変化を踏まえ、2022年度は、収益力強化の1年とし、その後の3年間を成長戦略推進の期間とする中期経営計画を策定しておりました。

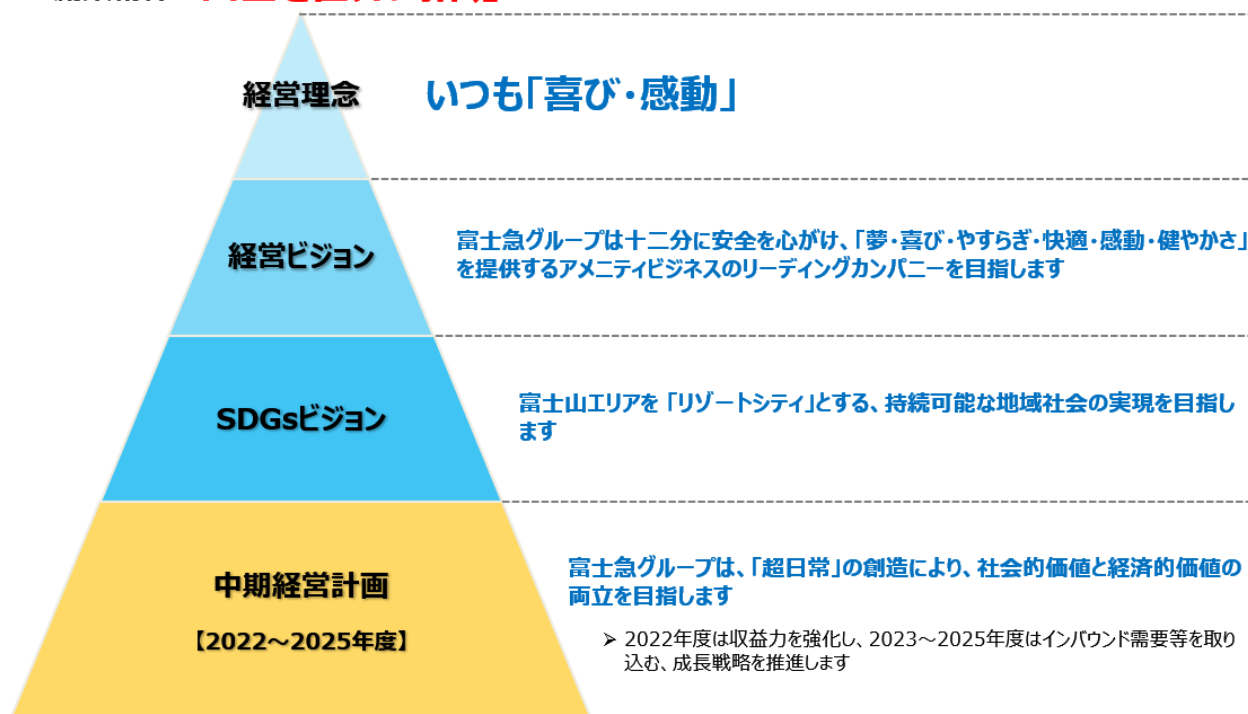
本日開催の取締役会において、訪日外国人客の回復や、物価・エネルギー価格の高騰などの事業環境の変化も踏まえ、2023-2025年度（3ヶ年）計画の策定を決議いたしましたので、お知らせいたします。

2022-2025年度中期経営計画の内容は別紙のとおりです。

以 上

1. 富士急グループの経営基本方針

創業精神 **「富士を世界に拓く」**



2. 中期経営計画

富士急グループは、「超日常」の創造により、社会的価値と経済的価値の両立を目指す

(1) ブランド戦略

➤ 「富士山のあらゆる恵みを届ける総合プロデューサーとなる」ブランディングを開始

(2) 「Greater Mt. Fuji」におけるエリア戦略

- ① 富士急ハイランドは、富士山エリアのゲートウェイとして、国内外からの幅広い観光客の取り込み強化とライドパークとしての進化を図る
- ② 「箱根・熱海」エリアへの事業展開
- ③ デジタルプラットフォーム化の推進

【目標とする経営指標】

	2022年度（実績）	2023～2025年度（計画） 【3ヶ年平均】
営業収益	429.24億円	507億円
営業利益	42.43億円	67億円
売上高営業利益率	9.9%	13.2%
経常利益	40.07億円	63億円
親会社株主に帰属する当期純利益	23.18億円	38億円
ROA(総資産経常利益率)	4.0%	6.5%

■有利子負債（金融機関借入金+社債+リース債務等）

2022年度（実績）	2025年度末（計画）
611.91億円	487億円

■株主還元

継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針として、具体的には1株当たり14円の配当に加え、業績や連結配当性向30%を目途に総合的に勘案し、利益成長による配当額の増加を目指す

以 上

本資料のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、現時点における情報に基づき作成しております。
実際の業績は、様々な要因の変化により記載の予想数値と異なる可能性があります。